

令和2年度坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校 学校関係者評価報告

坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校は、令和2年度の自己点検・自己評価結果等の報告をもとに学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

「令和3年度第1回評価委員会」

日 時：令和3年4月1日（木） 13：00～14：09

場 所：坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校 会議室

参加者：

【外部委員】

医) 刀仁会	坂戸中央クリニック	院長	関根 勝
医) 刀仁会	坂戸中央病院	看護部長	八島 みどり
林法律事務所		弁護士	林 真由美
社会福祉法人	駿甲ミュニテホスピタル甲賀病院	卒業生代表	中澤 健二

【学校側出席者】

学校長	川口 茂		
副学校長	三原 千か代	事務次長	友弘 千恵子
教務部長	清水 さとみ	教務係長	吉野 里子
教務次長	森田 真由美	教務係長	阿佐美夕姫

議事

学校長挨拶

1. 報告事項

- 1) 令和2年度卒業生動向
- 2) 令和2年度在校生状況
- 3) 在校生アンケートの結果
- 4) 保護者・就職先アンケートの結果
- 5) 令和2年度授業評価総括
- 6) 令和2年度業務報告等の結果からの総括
- 7) 学校運営評価の結果と考察

2. 質疑応答及び意見交換

3. 評価評価3段階での評価決定

令和2年度1) から7) の自己評価・学校関係者による評価を行い、評価結果及び学校側の総括を報告し、評価委員はそれぞれの立場から評価を行いました。自己評価報告に基づく委員の評価につきましては、ほとんど項目で適切との評価がつけられており、取り組みの内容についても高く評価されました。今後も踏まえ教員確保については急務であるとのご意見から医師会を通じての協力を得ることの示唆もいただきました。